

学位被授与者氏名	金 枝 (きん し)
論文題目	中国における中小企業 ―中小企業の資金調達を中心に―
論文審査結果の要旨	<p>本論文は中国の中小企業問題を、資金調達問題を中心に明らかにしようとした論文であり、全体として明快に議論が展開され、その結論も以下のごとく説得的である。第一に、出自ごとに中小企業の発展が分析されるとともに、中国の工業化、雇用吸収、輸出、地域経済の発展に大きな役割を担ってきたことが事例分析によって明らかにされていることである。すなわち、中小企業が中国经济を牽引した事例として東莞市（珠江モデルと言われ、郷鎮企業や家内工業を源とする中小企業の集積地）を取り上げて分析し、同市の中小企業がいかに雇用を吸収し、中国有数の輸出拠点となっているかが明らかにされている。第二に、こうした発展にもかかわらず、中国の中小企業の平均寿命が極めて短く、不安定である主要因として資金調達問題が取り上げられ、金融制度上の問題と中小企業それ自身の側から丹念に分析され、資金調達難の基本的な要因として中小企業金融機関の不備にあることが明らかにされている。</p> <p>以上から、本論文は修士論文の水準を十分に満たしていると評価するが、問題点として、中小企業の資金調達分析がやや不十分なこと、図表の形式が統一されていない点があることを指摘しておきたい。</p> <p>平成 25 年 2 月 18 日に、北九州市立大学北方キャンパス本館 9 階資料室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(経済学)として十分な内容であると判定した。</p>